

北海道インバウンド加速化について

(内容は、素案ベースとなります)

平成28年11月22日

北海道経済部観光局
沖野 洋

北海道が目指す姿

- **交流人口の拡大による地方創生**
国内外からの誘客
観光を地域の稼ぐ産業へ など
- **観光産業のリーディング産業化**
「稼ぐ仕組」を確立
観光関連産業の育成 など
- **国際的に質の高い観光地づくり**
「目的地」として選ばれる観光地へ など
- **道民の意識改革**
オール北海道での機運づくりや
積極的な参画 など

目標／KPI

国 (明日の日本を支える観光ビジョン)

項目	2020年	2030年
訪日外国人旅行者数	4,000万人	6,000万人
訪日外国人旅行消費額	8兆円	15兆円
地方部での 外国人延べ宿泊者数	7,000万人泊	1億3,000万人泊
外国人リピーター数	2,400万人	3,600万人
日本人国内旅行消費額	21兆円	22兆円

道 (北海道外国人観光客来訪促進計画(2017年度))

項目	2017年度	2020年度 (目途)
訪日外国人 来道者数	240万人以上	500万人
道内観光消費額 (一人あたり)	15万5千円	

○ 2020年度(H32年度)までのシミュレーション

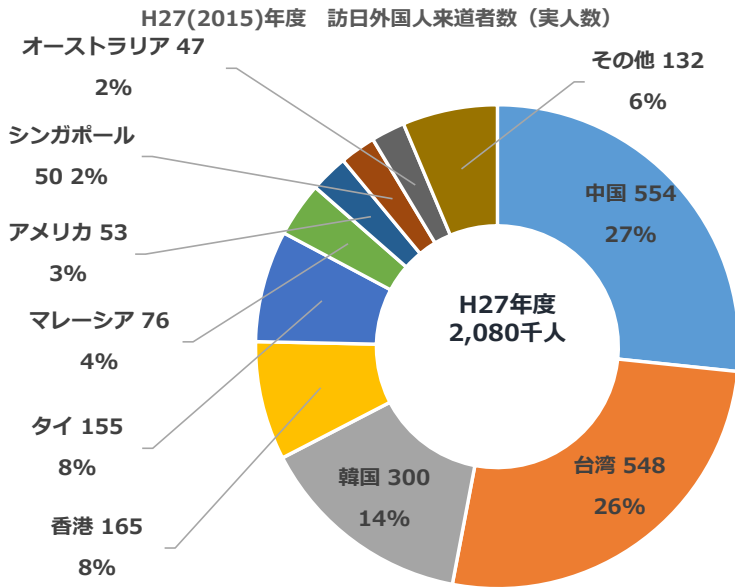
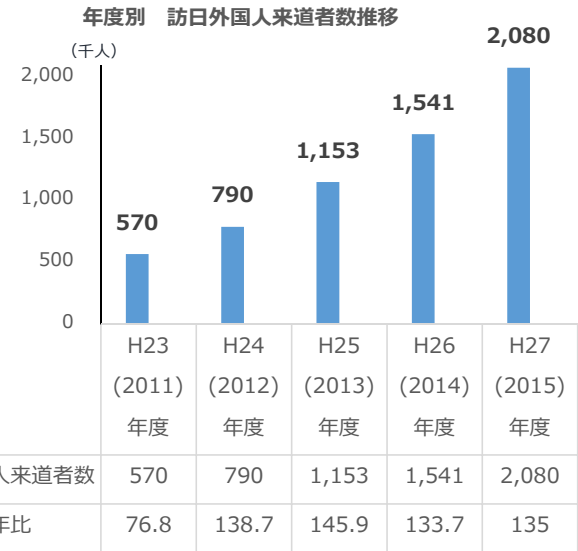
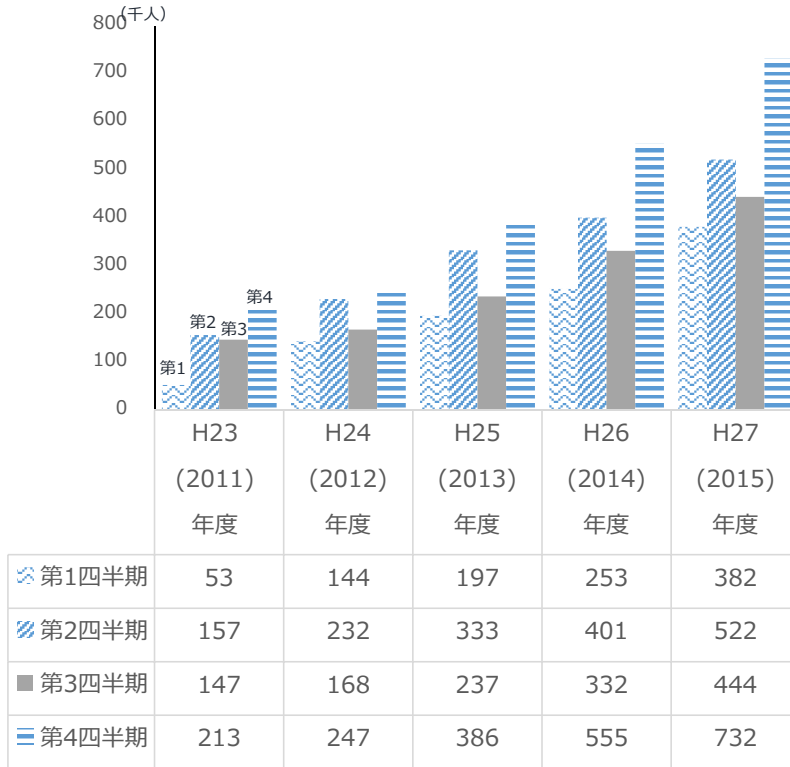
単位:万人

目標値	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
300万人	115	154	208	226	245	263	282	300
前年度との差	36	39	54	18	18	18	18	18
400万人	115	154	208	246	285	323	362	400
前年度との差	36	39	54	38	38	38	38	38
500万人	115	154	208	266	325	383	442	500
前年度との差	36	39	54	58	58	58	58	58
600万人	115	154	208	286	365	443	522	600
前年度との差	36	39	54	78	78	78	78	78

基本データ

●訪日外国人来道者数

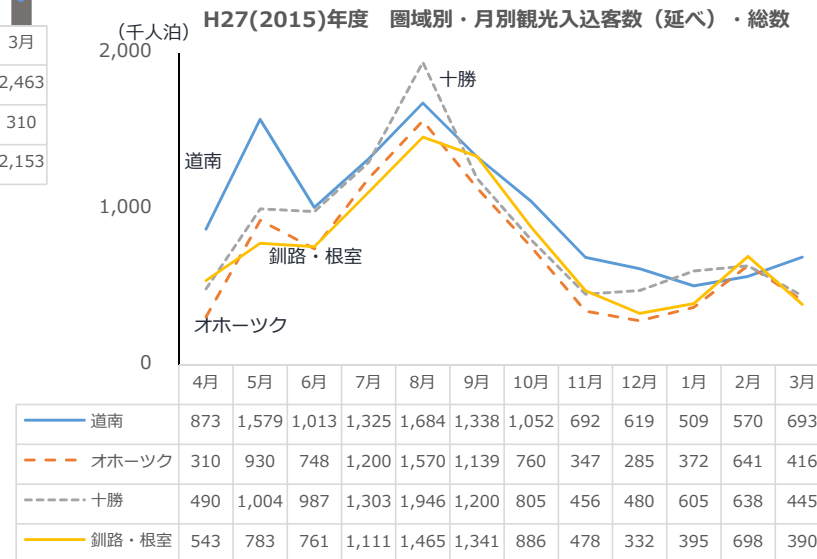
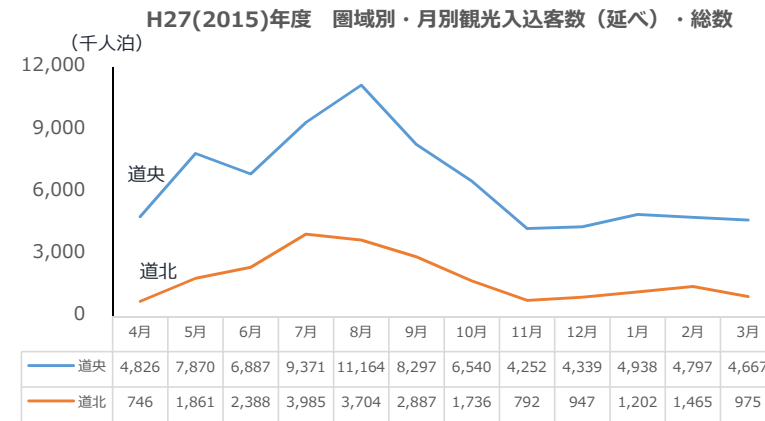
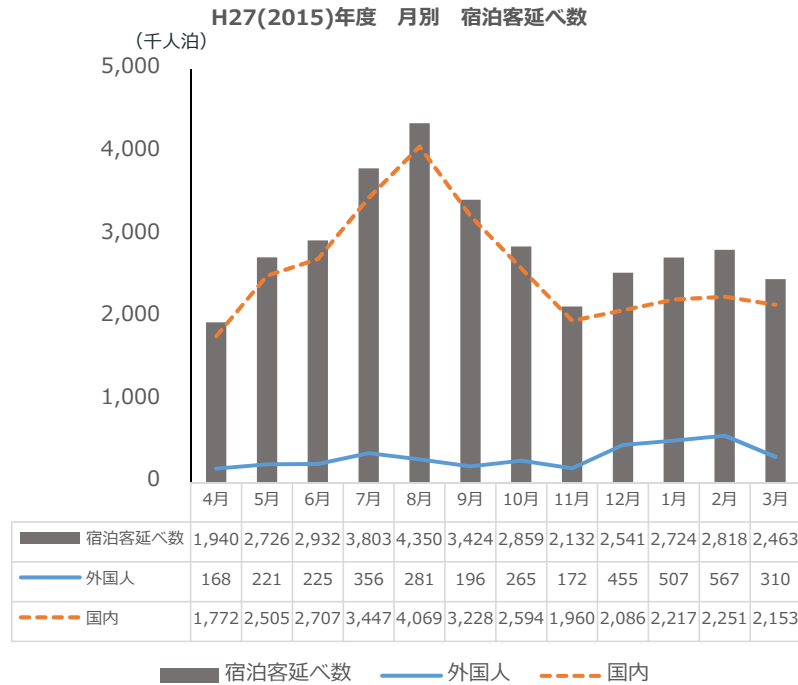
四半期別 訪日外国人来道者数



【出典：北海道経済部 北海道観光入込客数調査報告書】

基本データ

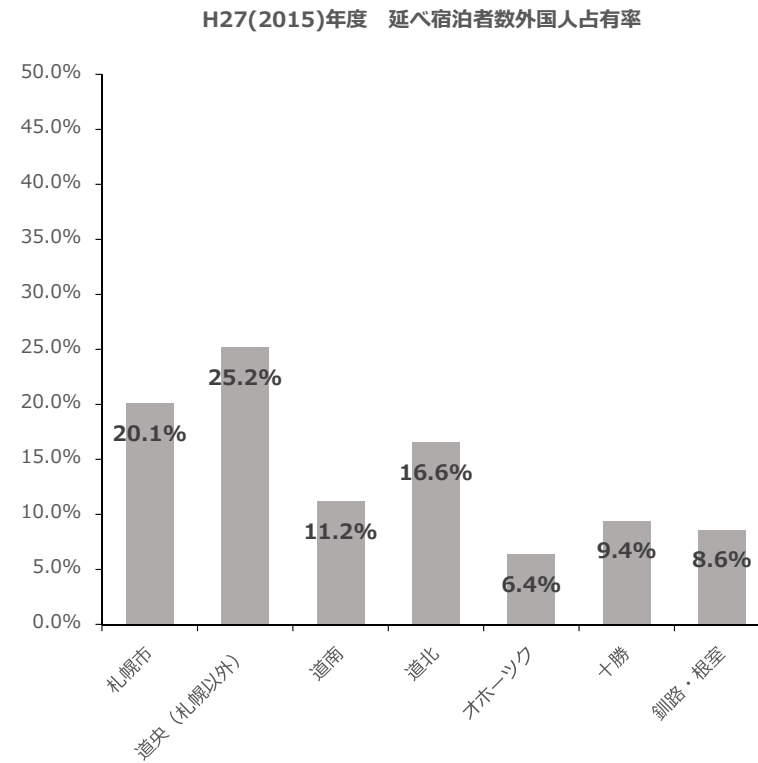
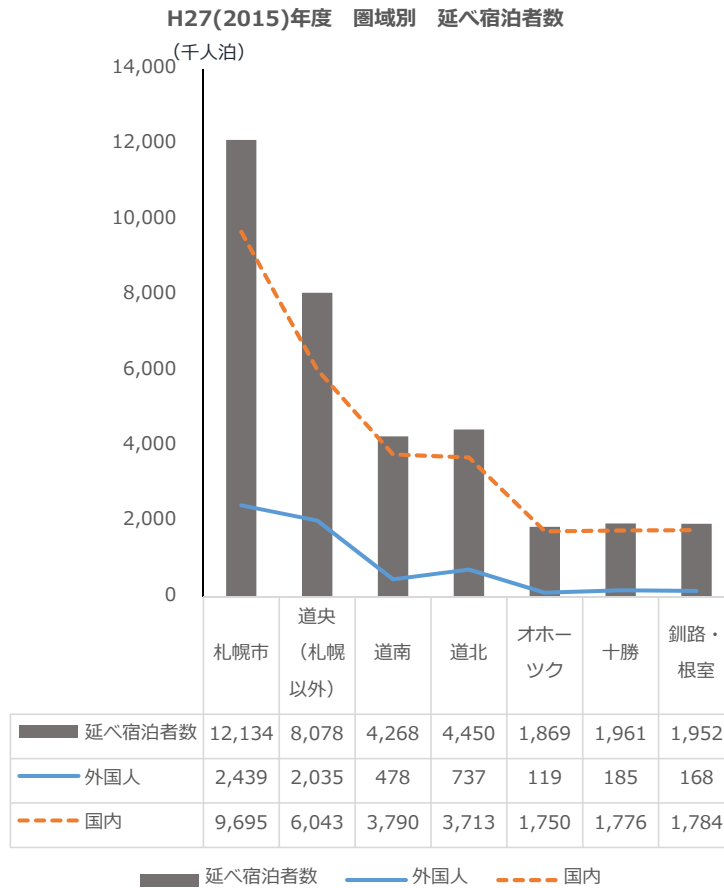
●季節的な偏在



【出典：北海道経済部 北海道観光入込客数調査報告書】

基本データ

●地域的な偏在

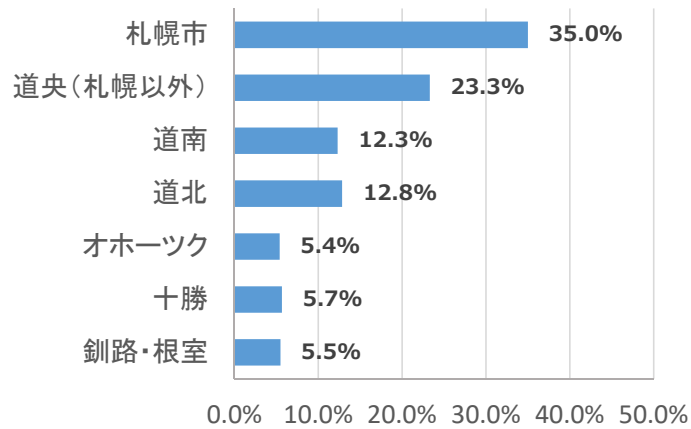


【出典：北海道経済部 北海道観光入込客数調査報告書】

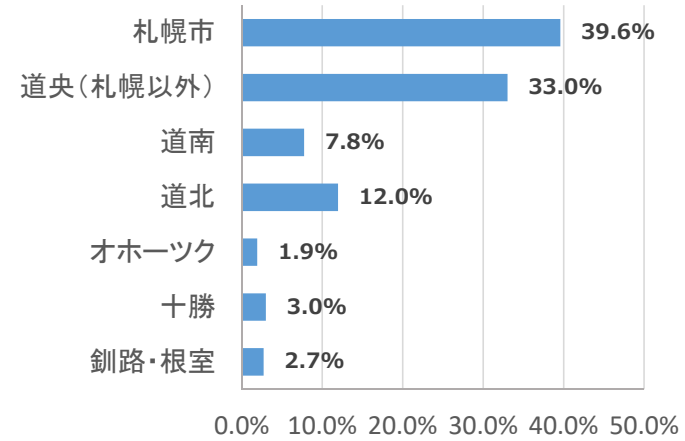
基本データ

●地域的な偏在

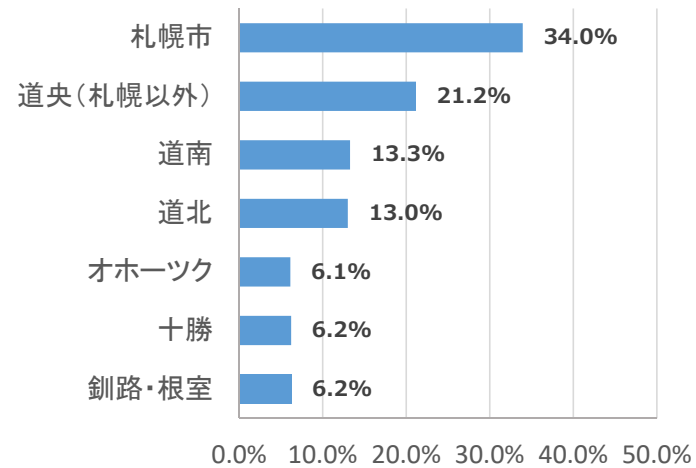
H27(2015)年度 全延べ宿泊者数割合



H27(2015)年度 外国人延べ宿泊者数割合



H27(2015)年度 国内延べ宿泊者数割合



【出典：北海道経済部 北海道観光入込客数調査報告書】

加速化に向けた取組

① 国際的に質の高い観光地づくり

<現状・課題> 季節的偏在、地域的偏在、観光地づくりの取組の促進 等
<取組の方向性> 国際観光地としてのブランド力

② 旅行者の快適性・満足度向上

<現状・課題> 多言語化の遅れ、多言語表示 等
<取組の方向性> 快適に安心して旅行を楽しむことができる
受入体制の整備・充実

③ 戦略的な宣伝・誘致活動

<現状・課題> リピーターの確保・拡大、新規市場開拓 等
<取組の方向性> 誘致対象市場の特性・熟度に応じたプロモーション など

市場別の取組

[成熟市場]

成熟市場の現状

対象国

〔 台湾、韓国、香港、シンガポール、オーストラリア 〕

●平成27年度来道者数：1,109千人（道内シェア 53.3%）

<来道者数>

（単位：千人）

年度	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)
北海道	375	530	736	874	1,109
全 国	3,278	4,680	6,100	7,644	10,712
シェア	11.4%	11.3%	12.1%	11.4%	10.4%

- 団体型ツアーからFIT（個人、家族、小グループ）による旅行シフト
- 北海道に複数回訪れるリピーターが増加
- 旅行形態の変化に伴う観光ニーズの多様化
- 主要観光地以外のエリアに対する興味の拡大

[成長市場]

成長市場の現状

対象国

〔 中国、タイ、マレーシア、インドネシア、ベトナム、フィリピン、インド 〕

●平成27年度来道者数：807,100人（道内シェア38.8%）

<来道者数>

（単位：千人）

年度	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)
北海道	132	172	307	534	807
全 国	1,611	2,084	2,661	4,428	7,530
シェア	8.2%	8.3%	11.5%	12.1%	10.7%

- 経済成長に伴い観光客が急増。特に中国は大幅な増加。
- 国際航空路線の新規開設、ビザ発給要件の緩和等により観光客が拡大
- F I Tによる旅行やリピーターが増加傾向
- 一部の富裕層を除き所得は低い。
- 経済成長が続いていることや人口が多いことから、今後の誘客を期待できる

[欧米市場]

欧米市場の現状

対象国

〔 イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、ロシア、アメリカ、カナダ 〕

- 平成27年度来道者数：100,300人（道内シェア4.8%）

<来道者数>

（単位：千人）

年度	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)
北海道	38	55	71	85	100
全 国	1,091	1,397	1,585	1,818	2,142
シェア	3.5%	4.0%	4.5%	4.7%	4.7%

- 訪日外国人旅行者数は多いものの、道内を訪れる旅行者は全体の4.7%に留まっている。
- スキーやバードウォッチングなど、特定のスポーツや趣味を目的に本道を訪れる傾向がある。

（参考）平成29年度 VJ地方連携事業北海道ブロック戦略
JNTO 訪日旅行データハンドブック2016

推進体制

明日の日本を支える
観光ビジョン構想会議



国、北海道運輸局、
北海道開発局、
J N T O など



市町村、観光協会、観光関連団体・事業者、
地域連携DMO・地域DMO など



道
[庁内プロジェクトチーム]



(公社)北海道観光振興機構
【広域連携DMO候補法人】



訪日外国人旅行者の受入に向けた北海道ブロック連絡会

平成28年度観光局 国際観光施策体系

■ 国際観光の現状と課題

現 状

- <世界の動向>
 ○国際観光市場は、中長期的に増加傾向（2030年には18億人市場）（UNTWO推計）
- <日本の動向>
 ○急増するインバウンド（H27年訪日外客数1,973万7千人）
- 受入環境整備が急務
- H28年度観光庁予算200億円
- <北海道の動向>
 ○来道外国人旅行者数、新千歳空港における国際線旅客数いずれも記録を更新しており、インバウンドの勢いがさらに増している。

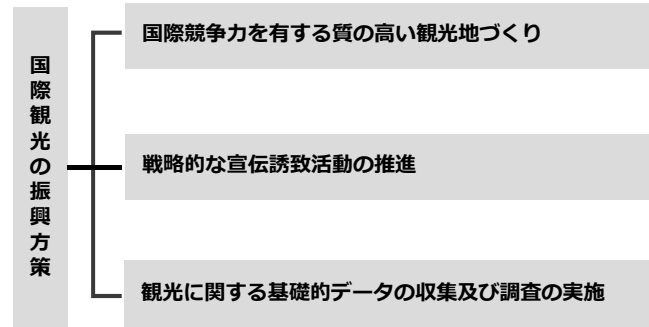
課 題

- FIT（個人旅行者）の多様なニーズへの的確な対応やリピーターの確保・拡大
- 外国人来道者が道内を安心して快適に旅行することができる受入体制の整備
- 季節的な偏在の平準化（夏季・冬季が多く春季・秋季が少ない）
- 地域的な偏在の解消（道央圏に集中しがち）
- 特定の国・地域に偏らない来道外国人観光客の増加

■ 北海道外国人観光客来訪促進計画 [H28年4月改訂]

計画の位置づけ

国際観光の推進に関する個別事項の展開方向を示す計画として位置づけるもので、道や市町村、観光事業者、観光関係団体などがそれぞれの役割に従い、国際観光を総合的、計画的に推進していくための方策を明らかにするとともに、計画期間中において、道が取り組む振興施策や目標などを示す。



目標指標（平成29年度）

- 外国人の来道者数：240万人以上
- 来道外国人客数・宿泊者数の全国シェア：10%以上
- 「とても満足した」と思う割合：50%
- 「また必ず来たい」と思う割合：60%
- 道内観光消費額：15万5千円/人

■ H28年度事業及び予算額

<観光地づくり>

○インバウンド対応観光ルート創出事業	71,794千円
●広域観光周遊ルートビジネスモデル形成事業	30,753千円
○国際観光新商品開発・販売促進事業	32,321千円
<観光地づくり>計134,868千円	

<受入体制整備・充実>

○実践的インバウンドおもてなし人材育成事業	35,254千円
●インバウンド受入体制整備事業（プロデューサー養成）	13,612千円
●新千歳空港国際観光案内所設置事業	27,764千円
●道内空港インバウンド呼び込み機能強化事業	117,500千円
○投資先導型グローバルビジネス推進事業（観光局分）（観光関連施設等投資促進事業）	9,005千円
<受入体制整備・充実>計203,135千円	

<宣伝誘致活動>

○北海道観光誘致推進事業（国際旅行博出展等、マスコミ等招へい、多彩な媒体宣伝、観光ミッション派遣）	34,557千円
○北海道観光成熟市場誘客促進事業	78,778千円
○北海道観光成長市場開拓促進事業	75,987千円
●北海道観光欧米市場誘客促進事業	49,376千円
○クロスメディア観光プロモーション事業	32,542千円
○北海道ラバーズ（LOVERS）拡大推進事業	41,988千円
○チャーター便造成インバウンド誘致促進事業	53,509千円
○コンベンション誘致促進事業	7,576千円
○北海道MICE誘致促進事業	21,293千円
<宣伝誘致活動>計395,606千円	

連携協定に基づくWi-Fi環境の整備促進 0千円

●事業：H28年度新規
 国際観光関連予算総額：733,609千円
 【内訳：機構負担金724,604千円、直営9,005千円】
 ※機構負担金事業に係る道事務費2,109千円（内数）